

お正月にみんなで考えよう！ 食の安全クイズ

家族でゆっくり食卓を囲む機会が多いこの時期。食の安全について家族で考えてみませんか？今回は、食に関わるクイズをお届けします。

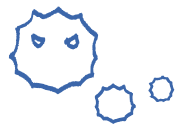
Q1 患者数が急激に増えたため、昨年の5月、生鮮魚介類を食べるにあたって、厚生労働省から食中毒予防の注意喚起がされたものは、次のうちどれでしょう？

- ① 病原性大腸菌O-157 ② アニサキス ③ サルモネラ ④ 残留農薬

Q2 「食中毒」ではないのに毎年4,000人以上の人が亡くなっている、食べ物が原因の事故はなんでしょう。

Q3 冬に猛威をふるうウイルスはいくつかありますが、食中毒の原因として政府の食中毒統計で最も多くの患者数が報告されるものは、次のうちどれでしょう。

- ① インフルエンザ ② ロタウイルス ③ マイコプラズマ ④ ノロウイルス



Q1の答え【② アニサキス】

アニサキスは、魚介類に寄生する寄生虫です。魚が新鮮なうちは内臓に、鮮度が落ちてくると肉に移り、誤って食べてしまうと激しい腹痛に襲われます。冷凍や十分な加熱をすれば死んでしましますが、生のまま調理する場合は注意が必要です。加熱せずに食べる際は、新鮮なうちに速やかに内臓を取り除くようにしましょう。



Q2の答え【窒息事故】

餅やこんにゃくゼリーによる窒息事故は有名ですが、他にも、こんにゃくが原料でないミニカップゼリーや、パン、豆など、どんな食品でも原因になりえます。例えば、餅を食べる前は汁ものを飲むなど、のどを潤してから食べるよう心がけましょう。また、食



事中に寝転んだり、遊んだり、驚かせたりといった「行儀のよくない」食べ方も、事故につながります。

Q3の答え【④ ノロウイルス】

ノロウイルスは食品を媒介して、また感染した人からの二次感染で広がりを見せるウイルスで、特に冬期に多いのが特徴です。夏だけでなく、冬でも手洗い、調理器具の洗浄や保管、また体調管理に努めたいものです。

他のウイルスなどについても「手洗いうがい」が予防のポイントであることは同じです。2009年に新型インフルエンザが大きな社会問題となった際に、手洗いの重要性が大きくクローズアップされ、インフルエンザ予防ができたとともに、ノロウイルスの発生件数も減少したことが知られています。



2014年度 第6回理事会だより 11/12

① 10月期決算について承認しました

10月期事業結果 単位:百万円

	10月実績	予算差	累計実績	予算差
商品の供給高	1,999	13	14,447	398
総事業高	2,066	11	14,912	386
事業経費	460	-18	3,296	-95
経常剰余金	16	25	122	222

組合員数 223,793名 計画比99.6% (加入695名)
出資金 39億1,192万円 一人当たり出資金17,480円

② ステーション事業の経営改善に向けて、赤字となっている3つのステーションを閉鎖し、ご利用者には代替利用のお知らせをすることが確認されました。

③ 10月11・12日に開催した「15周年記念フェスタ」のまとめについて確認されました。

④ 1月1週より商品案内のラッピングの方法を改善する事が確認されました。

⑤ 11月20日に関市との「高齢者等見守り活動に関する協定」を締結したことが確認されました。

⑥ ニューヨーク国連本部で開催される、2015NPT(核兵器不拡散条約)再検討会議にコープぎふから2名の代表者を派遣する事が確認されました。



第12回

3・11を忘れない
みやぎ生協から
被災地・宮城のいまをお伝えします

コープぎふは、
東日本大震災の復興対策に
継続して取り組んでいます



カビで救急車搬送、劣化が進む仮設住宅
プレハブ仮設住宅の環境は、歳月を追うごとに劣化の一途をたどり、入居者を心身ともに追い詰めています。
石巻市では、大量に発生したカビで呼吸困難に陥り、救急車で運ばれた住民がいました。建物の傾き、土台の腐食、床のきしみを訴える声もあちこちから上がっています。
「NPO法人石巻復興支援ネットワーク(やっぺす)」で清掃ボランティアに取り組み渡部慶太さん(同法人理事)は、「量をさがすと水が大量に溜まっている。網戸が外せないで埃がたまり、窓が閉めづらいため換気が難しい」と言います。



右:真っ黒なカビがはびこるキッチンの天井部
提供:NPO法人石巻復興支援ネットワーク(やっぺす)
左:石巻復興支援ネットワークの兼子佳恵さんと渡部慶太さん



同法人代表の兼子佳恵さんは、プレハブ仮設住宅の居住性に格差があることを指摘します。「早期建設が優先されたとはいえ、どのメーカーもこれまでの災害から、入居期間の延長を想定できたはず。基準通りの施行であつても、ある団地はト



ラブル続きで、別の団地は3年経っても問題が少なくないといます。
なかには「この仮設に住んで良かったと思える数年間にしたい」と、いち早く仮設への入居を決めた
石巻の市街地では復興公営住宅の建設が進むが、計画戸数3,250戸(半島部を除く)のうち入居が済んでいるのは149戸にすぎない。
※石巻市「東日本大震災からの復興」2014年8月末現在
層不安定になっている住民の心理状態を心配します。
4畳半2間に、大人3人で暮らすような生活がいつまで続くのか。「私たちは早く日常を取り戻したいだけです」と話しました。

人もいます。よもや自分の住む場所が、数年後にはカビだらけになり、ビニールテープで仮補修するようになると思っていなかったことで
さらに石巻市や女川町では、復興公営住宅の完成に合わせて、仮設住宅の空室が増えると予測し、集約化の検討を始めました。「以前も集約化の話が出たけれど、話合いで解決したと聞いた。住民は、つど情報に振り回されて不安になる」と兼子さんは、3年を経過して二

秋冬ファッションショー Scroll 2014

お詫び

DEKO 12月号巻頭特集「15周年記念フェスタ」の報告で、スクロールファッションショーに出演された11名全員の方のご紹介ができていませんでした。申し訳ございません。お詫びして再度ご出演された方全員を紹介させていただきます。

